

SERIES
シリーズ

安全対策・これだけは



脚立の事故

脚立(三脚)使用の5つのポイント

- 1 設置時にトントンと脚を踏み込む**
最下段に乗って、体全体で脚立の脚を踏み込み、脚立を安定に設置する
- 2 天板に乗らない**
必要なら、より高い脚立を使用、樹高を低くする
- 3 開脚防止チェーンをかける**
チェーンが短い場合、紐などで延長する
- 4 昇降時に物を持たない工夫**
収穫物は、紐などで吊して降ろす
- 5 脚立から身を乗り出さない**
身を乗り出さず、こまめに脚立を移動、直近で作業できるように

1 脚立設置時に 最下段に乗り 踏み込む

事例 脚立から降りる際、設置した場所にモグラの穴があったのか、脚立の脚が土に潜り脚立から墜落。腰椎圧迫骨折。

設置の際
最下段に両足で乗り
トントンを!



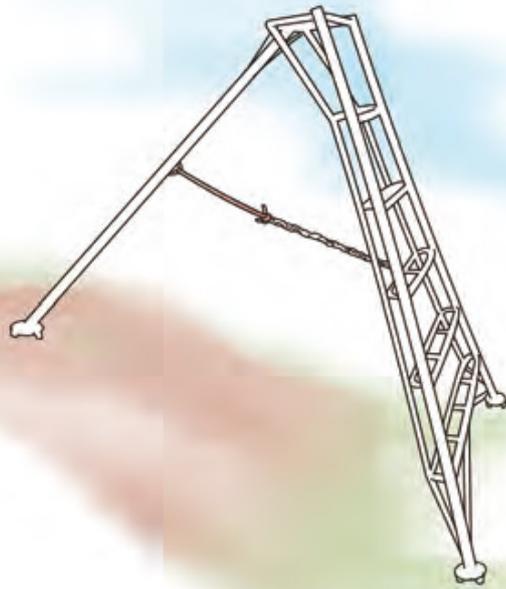
2 天板に 乗らない

事例 みかん園でみかんを収穫中、9段の脚立(2.7m)の最上段の天板に乗っていて転倒、本人は脚立の上に転落。肋骨骨折。



3 開脚防止チェーンをかける

事例 段差のある園地で1本の脚を大きく開き、開脚防止チェーンがかけられず、そのまま柿収穫中、脚立の脚がズルッと滑り落下。腰椎圧迫骨折。



4 昇降時・作業中に物を持たない工夫を

事例 脚立の天板に乗ってブルーンを収穫、手に持った籠にブルーンが溜まって重くなり転落。下腿骨折。



かごをヒモで降ろすなど

5 脚立から身を乗り出さない

事例

柿の実をとろうと脚立から身を乗り出し、3.8m下に落下。頸椎骨折、動脈損傷。

脚立を小まかめに動かし直上、直下で作業を！

三脚・脚立の選択のポイント

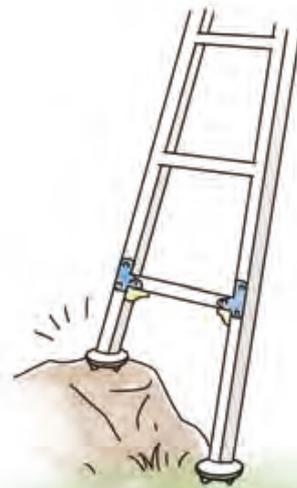
① 脚立は踏ざん幅の広いものを選ぶ

脚立の上で作業をする場合、幅が広いと疲れにくい



② 各脚の長さが変えられるものを選ぶ

平坦な農地はほとんどなく、微妙に長さを変えて安定に設置



③ 適切な高さの脚立を選ぶ

場面ごとに、必要に応じた長さのものを揃える

脚立作業は高所作業、必ずヘルメットの着用を

農作業事故の聞き取りによる詳細調査から得られた事故別対応策

事例

脚立に昇って柿の収穫中、脚が完全開脚して落下。
(右脚脛骨骨折、富山県 71歳男性)

調査から分かった現場の状況

柿の収穫を傾斜地で行っていた。脚立の3本脚のうち、1本を大きく開いて設置、全10段のうち、8段目に昇って作業をしていたところ、開いていた1本の脚が滑って、完全に開ききり、落下。落下の際、脚立の踏み台にぶつかり、右脚の頸骨を骨折。脚立を大きく開脚していたため、開脚防止のチェーンが掛けられなかった。



現場の写真

心に刻もう

脚立の開脚防止チェーンは必ずかける

自分で今日から取り組もう

- 無理な脚立の使い方をしない。
- 脚立上はバランスが悪いので重心のかけ方に注意する。

みんなと一緒に取り組もう

- 開脚防止の鎖の長さ以上に脚を広げたり、逆に狭く直立に近い状態での脚立の使用を地域ぐるみで防止する。

先人の事故被害を無駄にしないために

ここには、事例に応じた対策を記載していますが、実際には、使用する機械や道具の状態、ほ場や農道の状況によって、現場に応じた様々な対応策が考えられます。地域における農作業事故根絶に向けて、どのような取組がもっとも効果的か、地域の皆様で継続して検討していきましょう。



この他にも農作業安全情報をHPに掲載!

農水省 農作業安全

検索

農作業事故の聞き取りによる詳細調査から得られた事故別対応策

事例

崖淵でチェーンソーで木を切っている際に、切った木が転がり、押し出されて転落。(左骨盤,左恥骨,左坐骨,左腸骨骨折,左外傷性血胸・富山県 72歳男性)

調査から分かった現場の状況

崖淵の木をチェーンソーで切っている際に、切った木が足下に転がり、体が崖下に押し出され、踏ん張り切れず8m程下に転落。法面は12m、斜度は68~70°のコンクリート面。落ちる際に、自ら足を蹴って、飛び降りるような形で落ちたので、頭から落ちなかった。命綱をつけていなかった。



現場の写真

心に刻もう

高所では転落防止用ロープなどの安全装備を使って作業する

自分で今日から取り組もう

○高所でのチェーンソー作業時はヘルメット、ロープ等の事故防止に向けた装備で行うと共に、足場には最新の注意を払う。

みんなと一緒に取り組もう

○チェーンソーの基本的な操作方法を習得する機会を持つ。

先人の事故被害を無駄にしないために

ここには、事例に応じた対策を記載していますが、実際には、使用する機械や道具の状態、ほ場や農道の状況によって、現場に応じた様々な対応策が考えられます。地域における農作業事故根絶に向けて、どのような取組がもっとも効果的か、地域の皆様で継続して検討していきましょう。



この他にも農作業安全情報をHPに掲載！

農水省 農作業安全

検索



草刈機の事故

刈払機事故の4つの特徴

- 1 傾斜面・法面の不安定姿勢による事故**
 - 30~40°以上の傾斜地・法面は滑りやすい
 - ⇒小段の設置、スパイク靴の着用
- 2 回転刃の事故(接触、飛散物)**
 - キックバックや小石、チップの飛散
 - ⇒防護の徹底、飛散防止カバーを外さない
- 3 事前の環境確認で防ぐ事ができた事故**
 - 草むらの中に潜む構造物、異物
 - ⇒慣れた場所でも、事前確認
- 4 エンジンを止めずに起こった事故**
 - 回転を止めず、草の詰まりなどを除こうとして
 - ⇒確実に、エンジンを切ってから

1 傾斜面・法面で滑っての事故

傾斜面・法面に小段の設置を！

事例

最初に小段を設けた時、村の年寄りから「公の法面を傷つけるとは何事か」と怒鳴られたが、現在では、そう言った人を含め、村中の人々が小段を設けている。



傾斜面・法面に小段の設置、スパイク靴の着用

2 防護の徹底を！

回転する刃の危険から身を守る

事例 夕方4時半頃「ほんのちょっとの間」だからと、いつもは必ず着けるゴーグルをせずに草刈りを開始。開始3分後、目に何かが飛び込んだ。眼科で取り出してもらったのは、チップソーのチップだった。



3 作業前の環境確認を！

事例 「お盆も近づいたので、裏の草刈りでもするか」と草刈りを始めた。草丈約1m。わずか4m進んだところで、突然1.5mの深さの排水溝へ落下。アキレス腱断裂。



草むらに潜む構造物(穴、溜桝)や切り株、大きな石、空き缶などを、まず点検

4 エンジンを止めずに起こった事故!

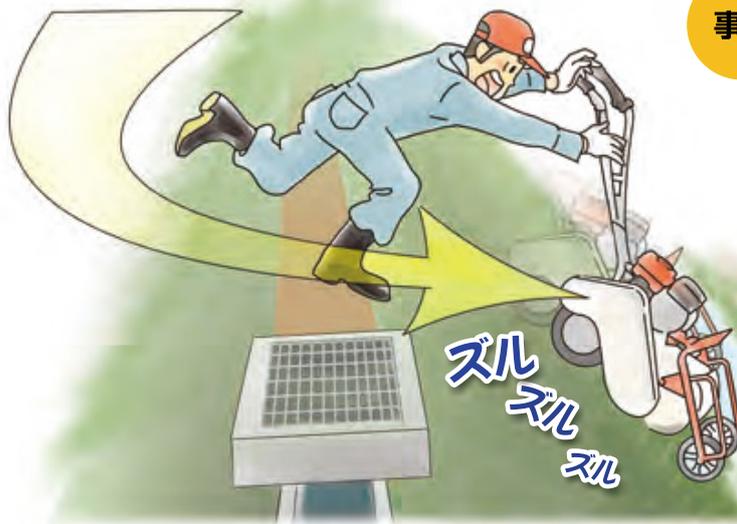
事例 刃に絡まった蔓を取ろうと身を乗り出したとき、右手がスロットルレバーに触れ、回転刃が全開。指を切り裂く。



詰まり除去時や刈払機を置く時エンジン停止!

自走式草刈機の事故

方向転換時に事故多発



事例 余裕がないところで方向転換をしようとして、排水路に引きずられ落下。右肋骨骨折。

直進時以外、要注意!
畦での方向転換用の踊り場の設置

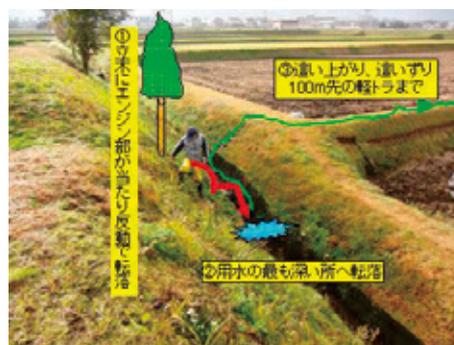
農作業事故の聞き取りによる詳細調査から得られた事故別対応策

事例

傾斜地で草刈り中、後に突き出ているエンジン部分が立木にぶつかり反動で用水に転落。(右踵骨骨折・富山県 54歳男性)

調査から分かった現場の状況

現場は、傾斜がきつただけでなく、すぐ横に幅110cm、深さ1mの用水が流れている。すぐ横に用水があったために被害が拡大。



現場の写真

心に刻もう

急斜面での作業には思わぬ危険が潜んでいる

自分で今日から取り組もう

○足場を常に確認する。滑りやすい靴をはかない。

みんなと一緒に取り組もう

○丸太を敷く、小段を設置する等の足場を確保する。

先人の事故被害を無駄にしないために

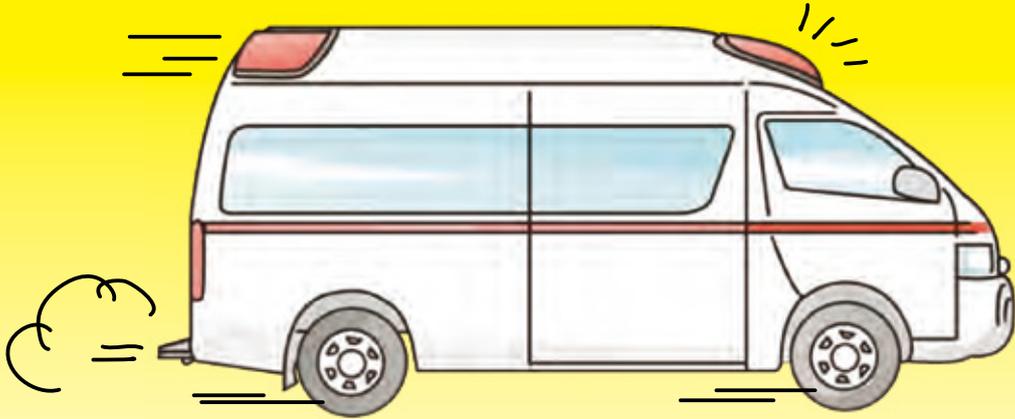
ここには、事例に応じた対策を記載していますが、実際には、使用する機械や道具の状態、ほ場や農道の状況によって、現場に応じた様々な対応策が考えられます。地域における農作業事故根絶に向けて、どのような取組がもっとも効果的か、地域の皆様で継続して検討していきましょう。



この他にも農作業安全情報をHPに掲載!

農水省 農作業安全

検索



農作業事故 緊急時の対応

事故時の緊急時対応のポイント

1 緊急事態を一刻も早く伝える

2 事故時の対応、これだけは！

- (1) 指を切断した時
- (2) 耕耘機の刃が足にくい込んだら
- (3) 蜂に襲われたとき
- (4) 毒蛇に咬まれた
- (5) 刺し傷、切り傷
- (6) 熱中症

3 とくに留意する点

- (1) 血液サラサラ薬を飲んでいたら
- (2) 頭部の打撲、外傷
- (3) 服薬中の薬は？

1 緊急事態を一刻も早く伝える

どんな場合でも「携帯電話の携帯を」



①どんなに近くても
携帯電話を携帯する



②携帯電話が、体から
飛び出さない工夫を



③高齢者こそ、必ず
携帯電話の携帯を

携帯電話の携帯3原則

① **どんなに近くても携帯を!**

※緊急時は突然やってくる

② **携帯電話が、体から飛び出さないように**

③ **高齢者も必ず携帯を**

2 農作業事故時の対応、これだけは

① 指などを切断した場合



① 指などを切断した場合

- 切断した指はラップなどに包んで氷で冷して医療機関に運ぶ
※直接、氷につけない、洗わない
- 最終的な搬送先は、指の接合術(マイクロサージャリー)ができる医療機関へ

② 耕耘機の刃が足に食い込んだとき



② 耕耘機の刃が足に食い込んだとき

- 刃は、足につけたままに
※へたに抜くと、血管を傷つけ大出血。
農機の専門家(農協など)を呼ぶ。
レスキューなど

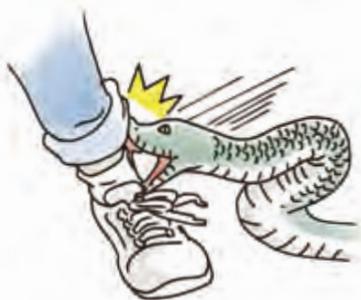
③ 蜂に襲われた時



③ 蜂に襲われた時

- 今まで刺されて大丈夫でも、今回も大丈夫とは限らない
※蜂の種類が変われば、突然アナフィラキシーにも(エピペンの処方)

④ 毒蛇に咬まれた



④ 毒蛇に咬まれた

- 咬まれた部位の上部を圧迫
- 咬傷から血を出す
※口内炎など口の中に傷のある場合は要注意。
- すぐに医療機関へ、ワクチン投与
※蛇の種類がわかれば確認のこと

⑤ 刺し傷 切り傷

⑤ 刺し傷、切り傷

- **破傷風**の可能性
「百姓にとってこれくらい」と勝手な判断は禁物

⑥ 熱中症

⑥ 熱中症

- 気温が高い時だけでなく、**気温が高くなる時が要注意** ※水分補給、暑さ対策
- 発症以前の体調管理が重要
※意識障害があれば、救急車を要請。

3 とくに留意する点

① 血液サラサラ薬の服用



① 血液サラサラ薬の服用

- 出血した時、長時間血が止まらない
⇒ **止血**をしっかりと、医療機関へ
- 打撲による内出血
内臓における出血は、臓器を圧迫して重篤に

② 頭部の 外傷・打撲



② 頭部の外傷・打撲

- 硬膜下出血の可能性あり
⇒ **数ヶ月後に症状がでることがある**
※事故直後、「異常なし」でも長期間の観察が必要

③ 服薬中の 薬は？



③ 服薬中の薬は？

- 薬の注意書きを読む、守る！
⇒ **服薬後、眠くなる薬等々**